



## 第 15 回 CSJ 化学フェスタ 1

# CSJ 化学フェスタ, さらに広がる 交流の輪と化学の深化! 見どころ・聞きどころ・リアルならではの体験が満載!

第 15 回 CSJ 化学フェスタは、すべての企画を 10 月 22~24 日にタワーホール船堀 (東京都江戸川区) にて開催する予定です。今回も「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」という不変の趣旨に則り、多方面から研究者・技術者・関連分野の多くの方々をお招きし、様々な視点からの議論や情報交換ができる企画を催します。対面開催ならではの熱量ある交流と、価値ある化学情報の共有が織りなす、例年以上に充実した内容となっています。本特集では各企画の魅力を担当委員が紹介します。

### 実行委員長より挨拶

CSJ 化学フェスタは、日本化学会が主催する秋の一大イベントとしてすっかり定着し、今年で記念すべき第 15 回を迎えることとなりました。過去数年にわたって社会環境が変化する中でも、その都度柔軟に対応して継続してきました。第 15 回でも交流の輪が広がる様々な企画を提供し、皆様に楽しんでいただけたと考えています。お誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。

CSJ 化学フェスタは、開催趣旨として「産学官の交流深耕」および「化学の社会への発信」を一貫して掲げており、第 14 回では総参加者数約 2600 名を記録し大盛況でした。第 15 回ではさらに魅力的な企画を追求しています。研究に取り組む学生、企業や大学・研究機関に所属する研究者・技術者、将来の技術や事業の種を探る皆様、そして日常生活で化学に触れている一般の方々など、あらゆる立場の方に向けた企画を用意しました。交流会の復活以降、対面でのリアルなやり取りによる情報共有や人脈形成の価値が改めて見直されています。今年もその流れを継続し、さらに一歩進めた「出会いと化学の深化の場」としてのフェスタを目指します。

企画は、【有料企画】と【無料企画】の大きく 2 つに分かれます。【有料企画】は、環境・エネルギー・資源、新素材、バイオ・食品・健康医療、新規テーマについて基礎的な知識や背景から先端的な研究までをその分野における第一人者の方々が紹介する「テーマ企画」、1000 件に上る熱気ある学生の「ポスター発表」、研究に取り組み始めた学生や若手研究者にわかりやすく基礎知識からキャリアに関する情報を提供する



2024 年開催・第 14 回 CSJ 化学フェスタのノーベル賞解説講演

「チュートリアル企画」、各企業・組織の研究開発の取り組みを紹介する「産学官 R&D 紹介企画」から構成されます。【無料企画】は、一般市民の皆様へ化学の世の中への貢献を発信する「公開企画」、産学官の最先端の研究領域を紹介する「コラボレーション企画」から構成されます。前回開催後のアンケート結果を勘案し、皆様からの各種ご要望に応えるべく様々な議論を重ねて企画を練り上げてきました。

議論や交流を通じて、お互いの熱量を肌で感じたり、新たな人脈を構築したり、共同研究の種を発掘したり、参加する皆様にとってワクワクする場を提供できるよう関係者一同準備をしております。10 月にタワーホール船堀で皆様と熱い化学談義を交わせることを楽しみにしております。

第 15 回 CSJ 化学フェスタ実行委員長：加藤隆史（信州大学/岡山大学/東京大学名誉）、山田泰司（花王）

## 産学官 R&D 紹介企画

産学官 R&D 紹介企画では、「R&D 展示ブース」、「ランチタイムセッション（講演）」を開催し、学生が進路を考える契機となる場および産学官の連携や交流深耕の契機となる場を提供します。企業や大学、国立研究開発法人の参加機関が、①学生に「事業や研究開発の概要」、「研究成果・技術・製品」、「キャリアパス」などを紹介します。また、②来場者に「技術や製品の PR」、「研究成果の発表」、「共同研究の提案」などを行います。

「R&D 展示ブース」では、資料だけでなく、製品サンプルの展示、デモンストレーションや動画なども活用してアピールを行います。学生ポスターセッションとの同時開催のため、学生をはじめ産学官の多くの来場者が展示ブースに詰めかけ、より深いコミュニケーションを図っていただけます。今回もどの参加機関も3日間通しの出展となります。「ランチタイムセッション（講演）」では、お昼の時間帯に、参加機関名を冠した昼食付の講演を行います。参加機関の R&D アクティビティ、研究成果や製品開発事例、人材育成やキャリアパス、連携事例やグローバル展開などを紹介します。工夫を凝らしたプログラム内容で、かつアットホームな雰囲気に参加機関の紹介と質疑応答が行われます。

なお、企業と学生の交流に際しては、政府の「就職・採用活動日程に関する考え方」を遵守し、説明や講演は技術・研究開発担当者が行います。

企画担当委員：新井貴子（デンカ）、小沢秀生（UBE）、松原哲明（日本ゼオン）

## ポスター発表

学生と産学官の研究者が議論し、交流することを目的として、学生ポスターセッションを実施します。化学フェスタポスターセッションの特徴と魅力は何とんでも、大学教員のみならず多様な専門分野の産業界や公的研究機関の研究者とのディスカッションです。開催期間中の3日間で合計9セッション（各セッション2時間）を用意しています。

第14回 CSJ 化学フェスタのアンケートでは、ポスター発表を行った学生から「審査員の方々に多くのアドバイスをいただき、ありがたかった」、「専門分野の異なる人や企業の人から新たな視点や学びを得ることができた」、「質の高い討議となり、今後の研究のモチベーションが向上した」などのコメントが寄せられて



2024 年開催・第 14 回 CSJ 化学フェスタのポスター発表会場

います。一方で、審査員や来場者からは「会場に活気があり、発表のレベルが高い」、「発表者の発表姿勢が素晴らしい」、「ポスター発表者が他学会と比較して多いため有意義だった」、「様々な発表を聞けて刺激になった」などのコメントをいただいています。なお、審査を希望する発表に対し、「発表者の研究への寄与」、「質疑応答」、「研究の独自性と発展可能性」などを基準に産業界とアカデミアの審査員が審査し、優秀な発表に対して「優秀ポスター発表賞」が授与されます。中でも最も優れた発表に贈られる「最優秀ポスター発表賞（CSJ 化学フェスタ賞）」には副賞を贈呈するとともに、本誌に受賞者コメントを掲載します。皆様のご参加をお待ちしております。

企画担当委員：一川尚広（東京農工大学）、岩崎孝紀（九州大学）、大内 誠（京都大学）、桑田繁樹（立命館大学）、鳥居 肇（静岡大学）、中村修一（名古屋工業大学）、橋詰峰雄（東京理科大学）、三好大輔（甲南大学）、山口和也（東京大学）

## 交流会

10月23日（化学の日）夕刻より、タワーホール船堀内にて交流会を開催します。ポスター登壇者は無料で参加できます。日本化学会のイベントの中で、最も規模が大きく、学生の参加率も高い交流会ですので、お気軽にご参加下さい。企業から提供いただいた豪華景品をかけたクイズ大会企画も用意しています。人と人との関係が希薄だった数年の空白を埋めるべく、明るく楽しい交流会となるよう準備しております。ぜひ、ご参加いただき、たくさんの方々と知り合いになって下さい。多くの方々のご参加をお待ちしております。

企画担当委員：跡部真人（横浜国立大学）、緒明佑哉（慶應義塾大学）、桑折道済（千葉大学）、矢島知子（お茶の水女子大学）

© 2025 The Chemical Society of Japan